西田 平板出隅開発でビルダー採用増加
ミリ単位で邸別受注

外装材施工、サイディングプレカットなどを行う西田（京都府久世郡、西田進社長）は、窯業系サイディング端材を原材料とした同質出隅製造能力を生かし、平板出隅を開発、貸家大手向けで2016年1月から木造、17年10月からは鉄骨造を含むすべての貸家向けに採用された。同社では引き続き、平板出隅の販路拡大を進め、現状の月間出荷量を1万枚まで増やしていく。

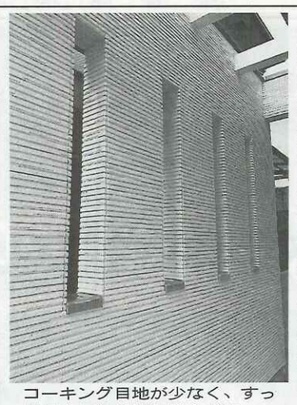
同社は窯業系サイディングを主力とした外装施工事業者で、11年6月から窯業系サイディングのプレカットを開始。12年9月にシンクスのCAD連動サイディングプレカット設備を導入し、並行してサイディング廃材を原材料とした同質出隅加工のための高周波プレスを6基設置し、月間2万本前後の同質出隅を製造販売している。14年には同質出隅の角に丸みを付けたアール出隅「R10」（実用新案取得）を開発した。

新規事業として昨秋から本格的な製造販売を開始した平板出隅は、最大サイズが、板厚14ミリで外寸幅224ミリ、25ミリで225ミリ、16ミリで226ミリ、18ミリで228ミリ。高さは455ミリピッチで1枚。全窯業系サイディングメーカーに対応する。

加工方式は高周波プレスでコの字型の同質出隅を加工後、コの字の両端部をカットし、平板状にする。用途は単独壁、袖壁、付柱、開口部収納など。袖壁部位はコーキング目地が1本減少するため、外観がすっきりする。

同社では、平板出隅とすることで、同質出隅2本分に比べ割安となること、袖壁部のコーキング目地が1本減るため、見た目がきれいになること、出隅部の通気効率が向上すること、従来に比べ施工が容易なことなどを利点として指摘する。現在、特許出願中だ。

また、17年8月には在来工法住宅協会を通じ、同社が製造する同質出隅及び平板出隅を対象とした瑕疵保証責任保険を導入し、品質面の信頼性を高めている。


コーキング目地が少なく、すっきりとした外観に仕上がる

西田社長の話　貸家大手向けに平板出隅の供給を開始

引き続き貸家、マンション外装を中心に普及を図っていく。窯業系サイディングメーカーでは対応できない商材で、ミリ単位で邸別受注製造できる強みを生かしていきたい。

leitz
We shape the future
ドイツ生まれの機械刃物
木材・プラスチック・アルミ用
研磨サービス
ライツ株式会社
〒223-0059 横浜市港北区北新横浜2-7-2
Tel 045-533-3020 Fax 045-533-3021
ホームページ www.leitz.co.jp

原木は例年並みの集材
名古屋の木材商況
エゾ松製品が値上がり

東海地区では年が明けて各所で原木や製品の初市が始まっているが、昨年末からは大きな変化はない。プレカット工場も1月は堅調に稼働する見通しで、欧州材ではWウッド間柱の需給調整が進んでいる。

前年末の雨天の影響を指摘する声があるものの、原木市場の初市は例年並みの水準で原木が集まりそうだ。産地市場では、昨秋以降の好調な販売から桧の出材が目立つと話す。価格は、桧3㍍柱取りと4㍍中目の1立方㍍1万6000円、桧6㍍通し柱2万8000円、杉3㍍柱取り1万2000円、同4㍍中目1万4000円は、前月比保合だ。

半面、不足気味なまま年をまたいだ製品市場は浜問屋が集材に苦心している。大手市場の浜問屋は、初市に前倒しで出品した影響で今後の手持ちを大きく減らしたという。価格は、桧柱3㍍×12㌢角KD6万円、桧土台4㍍×10・5㌢KD6万5000円、杉柱3㍍×10・5㌢角KD6万5000円は前月比強保合だ。

欧州材はWウッド間柱の在庫調整が進み、大手市場の浜問屋は年明け以降の強含みを指摘する。国産Wウッド集成管柱は、樹種変更への危惧や杉製品の合頭などからメーカーがコスト高の展開でも値上げできずにいる。欧州産Rウッド集成平角は、国内メーカーの動きにも連動して年明けから現地挽きが値上がりした。

価格は、欧州産Wウッド3㍍KD間柱4万7000円（商社売り、立方㍍）、国産Wウッド集成管柱1950円（プレカット工場着、本）は前月比保合、欧州産Rウッド集成平角7万円（問屋売り、立方㍍、アッセンブル）は、同2000円高だ。

ロシア材製品は荷動きが堅調だが原板の入荷量が少なく、為替変動分のコスト転嫁が急務だ。エゾ松製品は昨年末に値上がりし、エゾ松KDタルキ6万4000円（問屋着値、立方㍍）、同KD胴縁6万9000円（同）となっている。

米材輸入製品は国内向けの供給量が減少しており、国内大手製材の再値上げも加わり強含みの展開だ。米松KDタルキ4㍍×45㍉角6万4000円は前月比保合、米ヒバ芯去り土台5㌢角6万7000円は同2000円高、米松KD平角6万1000円は同保合だ。

針葉樹合板はメーカーが供給量を増やしているが依然在庫が少なく、今後は季節柄杉原木の出材減少も見込まれるため、供給環境はより厳しくなりそうだ。構造用3×6判12㍉厚は1枚当たり1030円、プレカット工場向けが多い同24㍉が2000円でいずれも前月比強保合だ。

フヨウプレカット　検索

ウェブ導入企業100社突破
ミライスタイル

ミライスタイル（茨城県つくばみらい市、平野雄介社長）は、「建築業界特化のWEB運用」の導入企業が2017年12月20日付で100社を突破したことを明らかにした。

同社は、「作ったまま塩漬けになった自社ホームページを建築業界に関する豊富な知見を持つWEBチームが常時改善するサービス」、具体的にはコンテンツ制作、売り上げ改善、ITコンサルティングの3つのサービスを提供する。

費用は地元の税理士相場をもとに決定し、スタンダードプランは月間3万円から。100社の内訳は約90社が茨城県内、約10社が東京都内。月額3万円コースは自社ホームページを立ち上げたい会社向け。9万円コースは受注が安定し、さらに売り上げを伸ばしたい企業向け。18万円コースでは「建築業界におけるAIコンサルティング」を開始する。ウェブマーケティングの部分でAIを活用し、さらなる集客効果を狙う。自社で取り入れられるAI技術と事業戦略を提供する。

同社は18年度中に100社を目標としていたが、これを達成。19年度内に茨城県内で200社導入を次の目標に掲げ、各地の展開を検討している。将来は全国展開を視野に入れている。23日にセミナー・説明会をつくば市のイイアスつくばで開催する。詳細は同社（電話029・738・5707）まで。

毛塚　利雄氏（けづか・としお＝毛塚商店会長）19日死去、88歳。

通夜は25日午後6時、告別式は26日午後零時30分からいずれも真間山弘法寺（千葉県市川市真間4－9－1、電話047・371・2242）で営まれる。喪主は長男で社長の峰彦（みねあき）氏。

注ピーヤ文ラニ材ー
300年生以上のオールドグロス
抜き乾燥
●長尺材（15mまで）
●神社仏閣材
●幅広材・造作材
●プレーナー仕上げ可
（株）田中製材所
本社　千葉県柏市中新宿1-5-3
TEL.04-7174-3025
FAX.04-7176-0428
竜ヶ崎工場　竜ヶ崎市北方町2112
TEL.0297-64-3261
FAX.0297-64-1440